

令和 5 年度 日田市五和公民館運営委員会 通常委員会議案書



令和 4 年度活動写真

令和 5 年 4 月 26 日(水)19 時開催

総会次第

1. 開会のことば(副会長)

2. 公民館運営委員会会長あいさつ(会長)

3. 公民館長あいさつ

4. 議長選出

5. 議事

○第 1 号議案 令和 4 年度公民館事業実施報告及び決算報告

○第 2 号議案 令和 4 年度公民館地区費決算報告及び監査報告

(第 1 号議案、第 2 号議案の質疑応答)

○第 3 号議案

令和 5 年度五和公民館運営基本方針と事業計画及び予算案

○第 4 号議案 令和 5 年度五和公民館地区費予算案

(第 3 号議案、第 4 号議案の質疑応答)

○第 5 号議案 役員改選

委員紹介

○その他 一部規約補足のための改訂について

6. 議長降壇

7. 閉会のことば(副会長)

五和公民館 令和4年度事業報告

1. 運営委員会の活動報告

目的	一般財団法人日田市公民館運営事業団(以下「事業団」という。)が管理運営する地区公民館と緊密な連携のもと、地区住民を対象とした多様な学習機会の提供及び住民参加のまちづくりの促進に寄与することを目的に組織する。			
対象者	公民館運営委員		対象者人数 : 27 人	
回数	日付	内容	指導者・開催場所等	人数
1	4/22(木)	通常委員会	令和3年度分事業報告、運営費決算報告、地区費会計監査、令和4年度分事業計画(案)、運営費予算(案)、地区費予算(案)の審議	20
2	12/6(火)	12月常任委員会	事業報告(経過報告)、運営費決算見込み(補正予算案)の審議	7
3	R5年2月上旬	2月常任委員会	令和5年度分事業計画(案)、運営費予算(案)、地区費予算(案)の審議	8
4	R5年2～3月	研修視察	中止	
回数	開催回数 : 3 回	当初計画回数 : 4 回	達成率 : 75.0 %	
人数	延べ参加人数 : 35 人	1回当たり参加人数 : 11.7 人	参加率 : 43.2 %	
評価	研修視察はコロナ禍で断念したものの、令和5年度に向けて積極的な意見交換ができた。			

2. 公民館事業の実施報告

I 青少年学習

① 五和チャレンジ教室【通年】

目的	生活体験や自然体験などの体験活動や食育学習、人権学習、地域の歴史に関する学習など様々な学習について、子どもが主体的に学べる環境をつくり、取り組ませることにより、子ども自身が近い将来に遭遇するであろう問題や困難に対処するため育まなければならない「生きる力」を学ぶ機会とする。			
対象者	石井小学校1～6年生			
人数等	申込人数 : 人	対象者人数 : 103 人	申込率 : %	
	受入人数 : 人	定員 : 人	受入率 : %	
回数	日付	内容	指導者・開催場所等	人数
1	5/28(土)	陶芸教室「花瓶」	穴井智恵美・五和公民館	12
2	6/6(月)	花いっぱい運動※共催	石井小学校共催・石井小学校、五和公民館	13
3	6/18(土)	防災にくわしくなろう！	日田消防署・五和公民館	14
4	7/28～30	サマーキャンプ(中止)	あしきた青少年の家	
5	9/10(土)	カヌー体験教室	原田根一郎・三隈川	9
6	11/2(水)	花いっぱい運動※共催	石井小学校共催・石井小学校、五和公民館	13
7	12/20(火)	リース作り教室	三隈高校華道部・五和公民館	8
8	1/28(土)	国際交流	別府溝部学園留学生・石井小学校体育館	18
9	2/4(土)	味噌づくり教室	20:如月会・五和公民館	13
10	2/26(日)	福岡の環境と科学を体験しよう！	まもる一む福岡・E-ZOBOSSFUKUOKA	3
回数	開催回数 : 9 回	当初計画回数 : 10 回	達成率 : 90.0 %	
参加人数	延べ参加人数 : 103 人	1回当たり参加人数 : 11.4 人	参加率 : %	
評価	制限があるなかではあったが、子どもたちは意欲的に参加してくれた。保護者からの要望も実現しつつ、令和5年度も体験学習をメインに地域連携に取り組んでいく。			

Ⅱ 成人学習

① まなびのセミナー 【通年】

目的	新しい成人学習の場として男性を中心にした講座を開設し、公民館事業の牽引力となり得るような人材育成の場、更に参加者の生涯学習の場とすることで、地区成人の生きがい作りに寄与することを目的とする。			
対象者	五和地区成人一般			
人数等	申込人数	: 15 人	対象者人数	: 2136 人
	受入人数	: 15 人	定員	: 20 人
申込率	: 0.7 %			
受入率	: 75.0 %			
回数	日付	内 容	指導者・開催場所等	人数
1	5/10(火)	人権口演	矢野大和・五和公民館	9
2	7/12(火)	こけ玉作り教室	鯉川薫・五和公民館	9
3	9/13(火)	フィールドワーク「薬草をもっと知ろう！」	坂本健一・五和公民館	12
4	11/22(火)	主催事業合同研修「大分を学ぶ」※Ⅱ-⑤参照	大分市、臼杵市	
5	1/10(火)	ヴァイオリン・ピアノおはなしコンサート	三宅孝治、三宅佐知子・五和公民館	
6	3/14(火)	あたたかい日本茶の講座	竹中昌子・五和公民館	15
回数	開催回数	: 5 回	当初計画回数	: 5 回
参加人数	延べ参加人数	: 59 人	1回当たり参加人数	: 11.8 人
達成率	: 100.0 %			
参加率	: 78.7 %			
評価	予定通り開催できた。令和5年度も受講生の意見を取り入れ実施していく。			

② 女性セミナー 【通年】

目的	地域の歴史を学ぶことによって、その地域の成り立ちを学習し、自分たちが住む町に誇りと愛着が持てるような地元愛を養う。また、自己啓発学習や日常生活技術を学習することで、豊かな生活を築き、生きがいづくりに寄与することを目的とする。			
対象者	五和地区成人女性			
人数等	申込人数	: 13 人	対象者人数	: 1128 人
	受入人数	: 13 人	定員	: 20 人
申込率	: 1.2 %			
受入率	: 65.0 %			
回数	日付	内 容	指導者・開催場所等	人数
1	5/27(金)	自分の体とフレイルについてもっと知ろう	わかみやコミュニティセンター・五和公民館	12
2	6/24(金)	やさしいヨガ	川津一紗・五和公民館	12
3	7/22(金)	サマーコンサート	三隈高校ギターマンドリン部・五和公民館	11
4	8/26(金)	日本茶講座「夏を楽しむ涼やかな冷茶の世界」	竹中昌子・五和公民館	10
5	9/16(金)	陶芸教室「干支の置物」	穴井智恵美・五和公民館	10
6	10/28(金)	人権講演「日田支援学校の日常」	草本純子・五和公民館	12
7	11/22(火)	主催事業合同研修「大分を学ぶ」※Ⅱ-⑤参照	大分市、臼杵市	
8	12/23(金)	年の瀬のフラワーアレンジメント(中止)	小野博美・五和公民館	
9	1/27(金)	講演「高度1万メートルで出会った著名人」	田中元一・五和公民館	
10	2/24(金)	スワッグのアレンジメント	小野博美・五和公民館	
回数	開催回数	: 7 回	当初計画回数	: 9 回
参加人数	延べ参加人数	: 79 人	1回当たり参加人数	: 11.3 人
達成率	: 77.8 %			
参加率	: 86.8 %			
評価	8・9は寒波のため、夜間開催ということもあり中止となってしまった。そのほかの開催については、コロナ禍でも工夫して実施できた。			

③ 男の料理教室【通年】

目的	核家族化、高齢化、少子化、そして女性の社会進出など、社会環境の変化にともない男性の料理技術の習得は必須であり、生涯学習と生活技術学習の観点から開催している。			
対象者	五和地区成人男性			
人数等	申込人数	: 12 人	対象者人数	: 1008 人
	受入人数	: 12 人	定員	: 16 人
回数	日付	内 容	指導者・開催場所等	人数
1	5/24(火)	料理教室(豚のショウガはさみ焼きカツほか)	如月会・五和公民館	11
2	6/28(火)	料理教室(カレイの野菜あんかけほか)	如月会・五和公民館	9
3	7/26(火)	料理教室(中止)	如月会・五和公民館	
4	8/23(火)	料理教室(しらたきの野菜チャプチェほか)	如月会・五和公民館	10
5	9/27(火)	料理教室(れんこんの蒲焼きほか)	如月会・五和公民館	11
6	10/25(火)	料理教室(チャンポンほか)	如月会・五和公民館	9
7	11/22(火)	主催事業合同研修「大分を学ぶ」※Ⅱ-⑤参照	大分市、臼杵市	
8	12/20(火)	料理教室(鯖フライほか)	如月会・五和公民館	8
9	1/31(月)	料理教室(牛肉とごぼうのワインしぐれほか)	如月会・五和公民館	11
10	2/28(月)	料理教室(名古屋風手羽先揚げほか)	如月会・五和公民館	9
回数	開催回数	: 8 回	当初計画回数	: 9 回
参加人数	延べ参加人数	: 78 人	1回当り参加人数	: 9.8 人
評価	ほとんど予定通り開催できた。家庭で実践、定着しやすい料理をコンセプトに、減塩等、健康食、食育に関する知識を今後も深めていく。			

④ よるごはん【通年】

目的	高齢化、少子化、そして女性の社会進出など、社会環境の変化にともない料理技術の習得は必須であり、生涯学習と生活技術学習の観点から開催している。働く世代の参加を考慮し夜間に開催し、女性の参加者も受け入れ、料理技術の向上を目的として開催している。			
対象者	五和地区成人一般			
人数等	申込人数	: 11 人	対象者人数	: 2136 人
	受入人数	: 11 人	定員	: 16 人
回数	日付	内 容	指導者・開催場所等	人数
1	5/16(月)	料理教室(ハンバーグほか)	彌永裕之・五和公民館	8
2	6/20(月)	料理教室(パエリアほか)	彌永裕之・五和公民館	8
3	7/25(月)	料理教室(中止)	彌永裕之・五和公民館	
4	8/22(月)	料理教室(ガパオライスほか)	彌永裕之・五和公民館	7
5	9/26(月)	料理教室(ナポリタンほか)	彌永裕之・五和公民館	8
6	10/17(月)	料理教室(若鶏の煮込みほか)	彌永裕之・五和公民館	8
7	11/22(火)	主催事業合同研修「大分を学ぶ」※Ⅱ-⑤参照	大分市、臼杵市	
8	1/16(日)	料理教室(ジビエ料理)	彌永裕之・五和公民館	8
9	2/20(日)	料理教室(ちらし寿司ほか)	彌永裕之・五和公民館	7
回数	開催回数	: 7 回	当初計画回数	: 8 回
参加人数	延べ参加人数	: 54 人	1回当り参加人数	: 7.7 人
評価	ほとんど予定通り開催できた。昨年に続き林業振興課と連携し、ジビエ料理に取り組むなど、高度な料理技術を学ぶ場所になっている。			

⑤ 主催事業合同研修【単発】

目的		まなびのセミナー・女性セミナー・男の料理教室・よるごはんの、4つの主催事業を合同して開催する。歴史や風土、食生活について現地で学び、相互の活動における解釈を深め、また男女問わず交流を図ることによって、連携の取れる体制づくりや地域活性の素地構築を目指していく。					
対象者		五和地区成人一般					
人数等		申込人数	: 31 人	対象者人数	: 50 人	申込率	: 62.0 %
		受入人数	: 31 人	定員	: 50 人	受入率	: 62.0 %
回数	日付	内 容			指導者・開催場所等		人数
1	11/22(水)	主催事業合同研修「大分を学ぶ」			大分市・臼杵市		31
回数		開催回数	: 1 回	当初計画回数	: 1 回	達成率	: 100.0 %
参加人数		延べ参加人数	: 31 人	1回当たり参加人数	: 31.0 人	参加率	: 100.0 %
評価		初めての試みとなり、参加率など懸念事項はあったが、半数を超える申し込みがあった。感染症対策も特に徹底し、受講生が安心して学習・交流できるよう配慮した。					

Ⅲ 高齢者学習

① 幸齢者教室【単発】

目的	健康講座や交通安全・防災・防犯講座、生きがいづくり講演会など、高齢者の健康や安全の意識付け、生きがいづくりを目的に開催する。					
対象者	五和地区高齢者					
人数等	申込人数	: 92 人	対象者人数	: 1111 人	申込率	: 8.3 %
	受入人数	: 92 人	定員	: 100 人	受入率	: 92.0 %
回数	日付	内 容		指導者・開催場所等		人数
1	9/15(木)	味噌づくり教室		長者原サロン共催・20:如月会・長者原公民館		8
2	10/13(木)	転倒防止講座		石井町2丁目サロン共催・わかみやコミュニティケアセンター・ガランドヤ古墳公園など		11
2	10/27(木)					8
2	11/17(木)					15
3	11/3(木)	スマホ駆け込み寺		矢幡正人・五和公民館		7
3	11/5(土)					7
4	10/27(木)	豆腐作り教室		小山町サロン共催・堀田良豊・小山交流館		9
5	11/21(月)	健康マージャン教室		川述裕治・五和公民館		10
	11/22(火)					9
	11/23(水)					8
	11/24(木)					8
	11/25(金)					9
	11/26(土)					9
	11/27(日)					8
	11/28(月)					7
	11/29(火)					6
	11/30(水)					7
6	12/14(水)	そば打ち教室		小山サロン共催・小山公民館		8
回数	開催回数	: 18 回	当初計画回数	: 30 回	達成率	: 60.0 %
参加人数	延べ参加人数	: 154 人	1回当たり参加人数	: 8.6 人	参加率	: 167.4 %
評価	出前講座で主に各サロンに赴き、さまざまな講座を共催した。主催開催も参加率の高いものを継続し、新旧織り交ぜて実施していく。					

IV 人権・部落差別解消学習

① 町内・団体人権学習会【単発】

目的	五和地区各自治会と公民館との合同開催として、人権学習会を実施した。人権問題を身近な課題として感じられるよう働きかけていくことで、住民同士の思いやりや自治意識の向上、人権意識の向上を目的とし開催する。			
対象者	五和地区住民			
人数等	申込人数	: 人	対象者人数	: 人
	受入人数	: 人	定員	: 人
申込率				: %
受入率				: %
回数	日付	事業名	内容	人数
1	11/13(日)	小山町人権学習会	DVD「夢のつづき・こぎつねのおくりもの」	18
2	11/16(水)	石井町2丁目人権学習会	DVD「ネット差別を許すな！」	9
回数	開催回数	: 2 回	当初計画回数	: 8 回
達成率				: 25.0 %
参加人数	延べ参加人数	: 27 人	1回当たり参加人数	: 13.5 人
参加率				: %
評価	目標には届かなかったが、前年度は0回だったため、徐々に各地域で実施していきたい。			

② 各事業における人権学習会【再掲】

回数	日付	事業名	内容	人数
1	5/10(火)	まなびのセミナー	人権口演 テーマ:高齢者、コロナ禍の人権	9
2	10/28(金)	女性セミナー	演題「日田支援学校の日常」テーマ:障がい者	12
3	11/22(火)	主催事業合同研修	DVD「シェアしてみたらわかったこと」 テーマ:災害時の人権	31
回数	開催回数	: 3 回	当初計画回数	: 回
達成率				: %
人数	延べ参加人数	: 31 人	1回当たり参加人数	: 10.3 人
参加率				: %

V 家庭教育学習

① 家庭教育講演会【単発】

目的		五和地区で子どもたちが健やかで健全に成長していくよう石井小ならびに育友会と連携し子育て及び家庭教育事業に関する講演会を実施する。					
対象者		石井小学校保護者					
回数	日付	内 容		指導者・開催場所等	人数		
1	11/26(土)	防災講演・学習「地震体験車ユレルンダー」		日田市役所防災危機管理課・五和公民館	37		
2	9/20(火)	ちびっこサロン		児童民生委員共催・五和公民館	13		
	10/18(火)	ちびっこサロン		児童民生委員共催・五和公民館	12		
	11/15(火)	ちびっこサロン		児童民生委員共催・五和公民館	11		
回数		開催回数	: 4 回	当初計画回数	: 2 回	達成率	: 200.0 %
参加人数		延べ参加人数	: 73 人	1回当たり参加人数	: 18.3 人	参加率	: %
評価		2年間で中止となっていた家庭教育講演会を開催できた。ちびっこサロンはマスクのできない月齢が多く感染症対策のためすべての開催は難しかった。令和5年度はどちらも開催したい。					

VI 環境学習

① 各事業における環境学習会【再掲】

目的		公民館内外の清掃活動に取り組む。また公民館の玄関回り、花壇、駐車場回り、入口付近の環境整備として主に花いっぱい運動にも取り組む。通年の活動として地区内小学校、公民館利用者全員に声かけ、親睦を図りながら環境学習を進めたい。				
回数	日付	事業名		内容		人数
1	6/6(月)	五和チャレンジ教室		花いっぱい運動・石井小学校共催		13
2	11/2(水)	五和チャレンジ教室		花いっぱい運動・石井小学校共催		13
回数		開催回数 : 2 回		当初計画回数 : 2 回		達成率 : 100.0 %
人数		延べ参加人数 : 26 人		1回当たり参加人数 : 13.0 人		参加率 : %

VII 地域学校協働活動

① チャレンジ寺子屋【単発】

目的		夏休みの期間の宿題の補助・体験活動を地域の大人が支援することで、子供たちの学ぶ場を作ること、地域とのつながりを強めることを目的としている。					
対象者		石井小学校1～6年生					
人数等		申込人数	: 50 人	対象者人数	: 303 人	申込率	: 16.5 %
		受入人数	: 43 人	定員	: 60 人	受入率	: 71.7 %
回数	日付	内容			指導者・開催場所等		人数
1	8/8(月)	課題学習、科学実験教室			日田高校科学部・五和公民館		20
2	8/9(火)	木工教室			高村真志・五和公民館		17
3	1/22(土)	(中止)					
回数		開催回数	: 2 回	当初計画回数	: 3 回	達成率	: 66.7 %
参加人数		延べ参加人数	: 37 人	1回当たり参加人数	: 18.5 人	参加率	: 86.0 %
評価		子どもたちは学習意欲が高く、8月上旬でも夏休みの課題がほとんど終わっている場合もあった。学習支援として、どのような形が適切か、学校と連携を取っていく。					

VIII その他の学習

① なし

目的						
対象者						
回数	日付	内 容		指導者・開催場所等		人数
回数		開催回数	: 0 回	当初計画回数	: 回	達成率 : %
参加人数		延べ参加人数	: 0 人	1回当たり参加人数	: 人	参加率 : %
評価						

IX 自主学習教室【通年】

目的		自主学習教室を認定、登録し、指導管理する。また、自主学習教室の開講式を行い、生涯学習の教室としての理解を深め、自己啓発や地域貢献につながるよう指導していく。				
No.	教室名	講師名	実施日	時間	人数	年間回数
1	大正琴教室	清水 正行	第1・3火曜日	10:30 ～ 11:30	2	12
2	なかよしカラオケ	八幡 和博	第1～4月曜日	20:00 ～ 21:30	6	23
3	フラダンス教室	原田 秀子	月3回/月曜日	19:30 ～ 21:00	7	36
4	20:如月会	山口 洋子	偶数月第2火曜日	9:30 ～ 13:00	15	10
5	にこにこステップ	市健康保険課	第1・3火曜日	13:30 ～ 15:00	18	23
6	絵手紙教室	用松 清美	第4火曜日	14:00 ～ 16:00	9	11
7	ソフトエアロビクス教室	池永 早苗	第1～4火曜日	20:00 ～ 21:30	21	44
8	太極拳教室	平山 幸子	第1～3水曜日	10:00 ～ 12:30	5	34
9	水曜書道教室	冷川 慎一	第1～3水曜日	9:30 ～ 11:30	5	32
10	子ども書道教室	古後 由美	第1～4水曜日	16:30 ～ 18:30	6	42
11	木蓮舞踊	藤間 賢恵美	第1～4木曜日	10:00 ～ 12:00	4	38
12	男性カラオケ教室	多賀 豊美	第2・4木曜日	10:00 ～ 12:00	7	24
13	女性カラオケ教室	多賀 豊美	第2・4木曜日	13:00 ～ 15:00	3	23
14	布花教室	古賀 和子	第1～4木曜日	20:30 ～ 22:00	6	36
15	水墨画教室	穴井 忠雄	第2・4金曜日	10:00 ～ 12:00	2	0
16	フィットネスクラブ	瀧石 ヤエ子	第1～4金曜日	9:30 ～ 11:00	6	46
17	金曜書道教室	冷川 慎一	第1～3金曜日	19:30 ～ 21:00	8	32
18	俳句教室	宮崎 山景	第4土曜日	10:00 ～ 12:00	8	12
19	将棋教室	佐藤 一郎	第1～4土曜日	13:00 ～ 17:00	5	47
合計					143	525
評価	長引くコロナ禍、教室生の減少により、今年度も1教室が終了となった。豊かな学びが持続できるよう、令和5年度はもっとサポートしていく。					

対象者		自主学習教室生			
回数	日付	内 容	指導者・開催場所等		人数
1	4/25(日)	自主学習教室開講式	五和公民館		11
2	11/6(日)	五和公民館大掃除	五和公民館		40
3	2/24(木)	自主学習教室閉講式※書面のみ	五和公民館		
回数	開催回数	: 2 回	当初計画回数	: 3 回	達成率 : 66.7 %
参加人数	延べ参加人数	: 51 人	1回当たり参加人数	: 25.5 人	参加率 : %
評価	公民館大掃除には、例年通り多くの参加があった。冬開催に変えたことも定着し、暑さによる負担がなく掃除が行えているので、令和5年度も継続していく。				

X 公民館まつり

① 第2回五和カラオケ学習発表会【単発】

目的	五和地区で活動するカラオケ教室から実行委員会を立ち上げ、1年間の教室の成果を地域の皆さんに発表する機会を作る。			
回数	日付	内容		述人数
		中止		
回数	開催回数	: 0 回	当初計画回数	: 1 回 達成率 : 0.0 %
人数	延べ参加人数	: 0 人	1回当たり参加人数	: ##### 人 参加率 : %
評価	教室生と協議の上、中止を決定。			

X I ふるさとまつり

目的	五和地区で活動する団体やグループと連携をして学習会等を行うことで、地域づくりや安心・安全、食育などの分野の住民意識を向上させ、団体の活動を活発化させることを目的とする。また地区の各団体と連携・連動することで人材を発掘。次世代リーダーの育成ならびに団体の活動支援を行うことを目的とする。			
対象者	五和地区住民			
回数	日付	内容		人数
		中止		
回数	開催回数	: 0 回	当初計画回数	: 1 回 達成率 : 0.0 %
人数	延べ参加人数	: 0 人	1回当たり参加人数	: ##### 人 参加率 : %
評価	自治会長会、振興協議会での会議を受け、中止を決定。			

X II まちづくり事業

① 五和もちつき大会

目的	小学生およびその保護者を中心とし、若い世代との交流を図り地域の活性化を目指す。			
対象者	石井小学校児童、保護者			
人数等	申込人数	: 68 人	対象者人数	: 177 人 申込率 : 38.4 %
	受入人数	: 68 人	定員	: 100 人 受入率 : 68.0 %
回数	日付	内容		指導者・開催場所等 人数
1	11/7(月)	五和もちつき大会事前会議(石井小学校育友会子ども会長会と共催)		五和公民館 10
2	12/4(日)	五和もちつき大会(石井小学校育友会子ども会長会と共催)		如月会、いつわ畑・五和公民館 71
回数	開催回数	: 2 回	当初計画回数	: 2 回 達成率 : 100.0 %
人数	延べ参加人数	: 81 人	1回当たり参加人数	: 40.5 人 参加率 : 59.6 %
評価	育友会、地域団体の協力もあり、無事に開催できた。子どもたちが伝統行事に触れる機会も少なくなっているので、このまま継続していきたい。			

X III その他の事業

目的	ガランドヤ古墳ガイドの地区住民による育成促進			
対象者	五和地区成人一般			
人数等	申込人数	: 人	対象者人数	: 人 申込率 : %
	受入人数	: 人	定員	: 人 受入率 : %
回数	日付	内容		指導者・開催場所等 人数
1	7/23(土)	ガランドヤ講演会		文化財保護課共催・五和公民館 19
回数	開催回数	: 1 回	当初計画回数	: 0 回 達成率 : ##### %
人数	延べ参加人数	: 19 人	1回当たり参加人数	: 19.0 人 参加率 : %
評価	地区史跡について見識がより深まり、地区へ還元性の高い学びができた。			

広報活動

公民館だよりの発行、およびホームページの運営

目的	公民館主催事業の案内及び実施報告と、地域情報を五和地区住民に周知するため、「五和だより」を発行する。							
広報発行部数	926部(内21部は市役所ならびに他地区公民館)							
広報配布場所	五和地区全世帯(自治会入会世帯)、市役所、事業団事務局、他地区公民館							
発行・更新月	広報発行回数、達成率				号外・チラシ等 発行回数(回)	ホームページ 更新回数(回)		
	計画(回)	発行(回)	達成率(%)	備考				
4月	1	1	100.0	A4白黒両面・全戸配布	1	1		
5月	1	1	100.0	A4白黒両面・全戸配布	0	2		
6月	1	1	100.0	A3白黒両面・全戸配布	0	2		
7月	1	1	100.0	A3白黒両面・全戸配布	0	1		
8月	1	1	100.0	A3白黒両面・全戸配布	0	1		
9月	1	1	100.0	A3白黒両面・全戸配布	0	3		
10月	1	1	100.0	A3白黒両面・全戸配布	1	1		
11月	1	1	100.0	A3白黒両面・全戸配布	0	3		
12月	1	1	100.0	A3白黒両面・全戸配布	0	3		
1月	1	1	100.0	A3白黒両面・全戸配布	0	2		
2月	1	1	100.0	A3白黒両面・全戸配布	0	1		
3月	1	1	100.0	A3白黒両面・全戸配布	0	3		
合計	12	12	100.0		2	23		
前年比	広報発行回数		令和4年度	12 回	令和3年度	12 回	増減	0 回
	号外・チラシ等 発行回数		令和4年度	2 回	令和3年度	5 回	増減	-3 回
	ホームページ 更新回数		令和4年度	14 回	令和3年度	15 回	増減	-1 回
評価	例年通り発行できた。号外・チラシの発行も、広報の掲載枠を工夫し節減できた。HPも問題なく更新できた。							

その他

令和4年度公民館利用者数

月	主催事業				共催事業				主催事業・共催事業 計			
	回数	参加人数			回数	参加人数			回数	参加人数		
		男性	女性	合計		男性	女性	合計		男性	女性	合計
4月	1	11	9	20	0	0	0	0	1	11	9	20
5月	5	22	30	52	0	0	0	0	5	22	30	52
6月	4	21	22	43	1	3	10	13	5	24	32	56
7月	2	0	20	20	1	10	9	19	3	10	29	39
8月	5	43	21	64	0	0	0	0	5	43	21	64
9月	5	25	25	50	2	4	17	21	7	29	42	71
10月	3	14	15	29	4	10	30	40	7	24	45	69
11月	5	21	43	64	7	40	73	113	12	61	116	177
12月	6	21	27	48	2	30	49	79	8	51	76	127
1月	7	37	38	75	0	0	0	0	7	37	38	75
2月	8	25	40	65	0	0	0	0	8	25	40	65
3月	1	0	15	15	0	0	0	0	1	0	15	15
合計	52	240	305	545	17	97	188	285	69	337	493	830
月	自主学習教室				貸館				総計			
	回数	参加人数			回数	参加人数			回数	参加人数		
		男性	女性	合計		男性	女性	合計		男性	女性	合計
4月	44	71	229	300	25	49	94	143	69	120	323	443
5月	45	72	218	290	21	74	68	142	66	146	286	432
6月	50	73	248	321	32	114	138	252	82	187	386	573
7月	41	69	188	257	28	528	594	1,122	69	597	782	1,379
8月	37	63	161	224	16	42	61	103	53	105	222	327
9月	47	73	236	309	26	36	103	139	73	109	339	448
10月	44	60	257	317	18	30	77	107	62	90	334	424
11月	48	78	265	343	21	65	158	223	69	143	423	566
12月	41	67	197	264	18	21	57	78	59	88	254	342
1月	39	65	159	224	13	12	48	60	52	77	207	284
2月	46	58	238	296	18	75	65	140	64	133	303	436
3月	45	67	214	281	25	73	145	218	70	140	359	499
合計	527	816	2,610	3,426	261	1,119	1,608	2,727	788	1,935	4,218	6,153

注1) 公民館事業の実施報告における参加人数は教室生の参加人数、上表における利用者数は教室生のほか指導者・ボランティア等の人数も含む

注2) 主催・共催事業は、公民館外での活動も含む

【収入】

(単位:円)

小区分	事業No. 事業名	予算額 (12月補正) (A)	決算額 (B)	差異 (A)-(B)	費目	決算額	摘要
2 事業収入	1 運営事業収入	1,650,000	1,650,000	0	① 指定管理料収入	1,650,000	指定管理料1,500,000円+消費税150,000円(10%)
4 負担金収入	6 五和チャレンジ教室	59,000	25,000	34,000	⑥ 参加者負担金収入	25,000	単発参加費25,000円
	7 男の料理教室	82,500	82,500	0	⑥ 参加者負担金収入	82,500	年間参加費5,000円×12人、単発参加費22,500円
	8 よるごはん	57,500	57,500	0	⑥ 参加者負担金収入	57,500	年間参加費5,000円×10人、単発参加費7,500円
	9 女性セミナー	73,000	77,500	△ 4,500	⑥ 参加者負担金収入	77,500	年間参加費2,000円×13人、単発参加費51,500円
	10 まなびのセミナー	49,500	49,500	0	⑥ 参加者負担金収入	49,500	年間参加費1,000円×15人、単発参加費34,500円
	11 幸齢者教室	44,460	34,460	10,000	⑥ 参加者負担金収入	34,460	単発参加費34,460円
	12 チャレンジ寺子屋	12,000	4,500	7,500	⑥ 参加者負担金収入	4,500	単発参加費12,000円
	計	377,960	330,960	47,000	計	330,960	
5 雑収入	1 総務費	20,326	18,440	1,886	⑤ 雑収入	18,440	コピー収入18,430円 預金利息10円
	計	20,326	18,440	1,886	計	18,440	
合計		2,048,286	1,999,400	48,886		1,999,400	

【支出】

(単位:円)

小区分	事業No. 事業名	予算額 (12月補正) (A)	決算額 (B)	差異 (A)-(B)	費目	決算額	摘要
1 総務	1 総務	292,080	291,254	826	⑧ 消耗品費	89,870	事務用品代、用紙代、環境用品代
					⑮ 通信運搬費	31,025	切手・ハガキ代
					⑰ 保険料	85,300	公民館総合補償掛金
	計	292,080	291,254	826	⑲ 使用料及び賃借料	85,059	コピーリース料、ダスキンレンタル料
					計	291,254	
2 広報	2 広報	104,509	102,273	2,236	⑧ 消耗品費	30,415	用紙代
	計	104,509	102,273	2,236	⑫ 印刷製本費	71,858	コピーリース料
					計	102,273	
3 職員研修	3 職員研修	12,400	12,400	0	⑥ 旅費交通費	3,900	日当1,300円×3回
	計	12,400	12,400	0	㉑ 負担金	8,500	資料代
					計	12,400	
4 運営委員会	4 運営委員会	205,600	3,200	202,400	⑥ 旅費交通費	0	
	計	205,600	3,200	202,400	⑪ 会議費	3,200	お茶代
					⑲ 使用料及び賃借料	0	
					計	3,200	
5 その他	5 備品購入	0	0	0	㉒ 備品購入費	0	
	計	0	0	0	計	0	
6 青少年学習	6 五和チャレンジ教室	247,673	149,127	98,546	⑤ 諸謝金	51,468	市内講師×3回、市外講師×1回
	計	247,673	149,127	98,546	⑥ 旅費交通費	1,300	日当1,300×1回
					⑧ 消耗品費	22,034	ものづくり材料代、衛生用品
					⑲ 使用料及び賃借料	74,325	バス借り上げ料
					計	149,127	
7 成人学習	7 男の料理教室	155,337	152,796	2,541	⑤ 諸謝金	48,000	市内講師×8回
					⑧ 消耗品費	78,786	食材代、調理用品代
					⑩ 食糧費	19,800	大分研修昼食代
					⑲ 使用料及び賃借料	6,210	大分研修見学・体験料
	8 よるごはん	127,258	121,178	6,080	⑤ 諸謝金	42,000	市内講師×7回
					⑧ 消耗品費	70,508	食材代、調理用品代
					⑩ 食糧費	6,600	大分研修昼食代
					⑲ 使用料及び賃借料	2,070	大分研修見学・体験料
	9 女性セミナー	187,589	150,529	37,060	⑤ 諸謝金	61,139	市内講師×3回、市外講師×2回
					⑧ 消耗品費	69,160	ものづくり等材料代
					⑩ 食糧費	15,400	大分研修昼食代
					⑲ 使用料及び賃借料	4,830	大分研修見学・体験料
8 高齢者学習	10 まなびのセミナー	345,768	319,965	25,803	⑤ 諸謝金	122,314	市内講師×1回、市外講師×4回
					⑥ 旅費交通費	5,200	日当1,300円×2人分×2回
					⑧ 消耗品費	31,771	ものづくり等材料代
					⑩ 食糧費	26,400	大分研修昼食代
	計	815,952	744,468	71,484	⑲ 使用料及び賃借料	134,280	大分研修見学・体験料、バス借り上げ料
					計	744,468	
	11 幸齢者教室	160,620	138,620	22,000	⑤ 諸謝金	98,057	市内講師×13回、市外講師×1回
	計	160,620	138,620	22,000	⑧ 消耗品費	40,398	ものづくり等材料代、テキスト代
					計	165	振込手数料
					計	138,620	
10 家庭教育学習	14 家庭教育・子育て支援事業	6,000	0	6,000	⑤ 諸謝金	0	
	計	6,000	0	6,000	計	0	
11 環境学習	15 花いっぱい運動	0	0	0	⑧ 消耗品費	0	
	計	0	0	0	計	0	
12 学校支援事業	16 チャレンジ寺子屋	41,501	28,001	13,500	⑤ 諸謝金	6,000	市内講師×1回
	計	41,501	28,001	13,500	⑧ 消耗品費	22,001	ものづくり材料代
					計	28,001	
14 自主学习教室	17 自主学习教室	40,367	40,367	0	⑤ 諸謝金	26,180	市外講師×1回
	計	40,367	40,367	0	⑧ 消耗品費	14,187	環境用品代、大掃除お茶等代
					計	40,367	
16 ふるさとまつり	19 五和ふるさとまつり	0	0	0	㉒ 助成金	0	
	計	0	0	0	計	0	
17 まちづくり事業	20 地域活性化事業	22,403	22,403	0	⑤ 諸謝金	18,000	市内講師×2回
	計	22,403	22,403	0	⑧ 消耗品費	4,403	もちつき大会材料代
					計	22,403	
合計		1,949,105	1,532,113	416,992		1,532,113	

【市への精算】

区 分	金 額	摘 要
収入合計	1,999,400	
支出合計	1,532,113	
精 算 額	467,287	

令和4年度地区費収支決算報告書

・収入の部

(単位:円)

項 目	予算額	決算額	増減	備考
交 付 金	120,000	120,000	0	振興協議会交付金
繰 越 金	247,351	247,351	0	前年度繰越
コ ピ ー 収 入	0	0	0	印刷に係る収支は事業費に 是正移行したため
雑 収 入	10	4	6	謝礼金、預金利息等
合 計	367,361	367,355	6	

・支出の部

(単位:円)

項 目	予算額	決算額	増減	備考
会 議 費	3,000	2,940	60	監査お礼
コ ピ ー 費	12,100	12,100	0	(コピー機リース料) 印刷に係る収支は事業費 に是正移行したため
交 際 費	20,000	8,000	12,000	慶弔費・祝儀など
消 耗 品 費	60,261	43,086	17,175	ちゃぐりん購読費、 ダスキン(フロアマット)費、 花苗代、お礼購入費など
食 糧 費	10,000	4,500	5,500	ボランティア昼食補助
諸 謝 金	0	25,000	-25,000	女性セミナー講師謝金として
燃 料 費	2,000	0	2,000	草刈り機燃料
備 品 購 入 費	60,000	38,100	21,900	植え込み用バリカン・ 麻雀卓
租 税 公 課	0	0	0	収入印紙
支 払 手 数 料	5,000	6,250	-1,250	廃棄物処理手数料・ 草刈り代
予 備 費	195,000	0	195,000	災害時等活動費
合 計	367,361	139,976	227,385	

決算収入合計 367,355円 — 決算支出合計 139,976円 = 227,379円
 227,379円は、令和5年度に繰り越します。

監 査 報 告

令和 4 年度日田市五和公民館地区費会計の決算につきまして監査を行いましたので、その結果を下記のとおり報告します。

記

令和 4 年度日田市五和公民館地区費会計の決算について、会計簿・領収書・通帳等の監査の結果、正当に処理、記帳されていることを報告致します。

以上

令和 5 年々月// 日

監査委員 佐藤 朝範 印

監査委員 坂本 進 印

令和 5 年度五和公民館運営基本方針および事業計画（案）

基本方針

公民館は社会教育法に位置づけられた公的機関である。社会教育法第5章第20条に「公民館は、市町村その他一定区域内の住民のために、実際生活に即した教育・学術および文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする」とある。

日田市教育行政実施方針のⅢ「社会教育の充実」の社会教育の推進に、各公民館運営委員会や地域の各種団体と連携を図り、「地域の生活に根ざした事業」「住民の教養を高める事業」「まちづくり支援事業」を核とした事業を開催する、とある。

五和公民館もこの方針に沿って、現在行なっている公民館活動、主催事業、共催事業を検証精選し、さらに進化充実させ、五和地区住民のより多くの方に参加してもらえるよう、五和地区の各団体と組織的な協働連携を図りながら、地区住民のより豊かな生活の向上および地域活性化に向けて取り組んでいきたい。

目的

五和地区住民の社会教育の大きな柱である、青少年の健全育成、成人・高齢者の生涯学習、生きがいづくり、健康増進、人権啓発学習、家庭教育学習および環境学習の充実を目指し、総合的に五和地区全体の地域活性化に向けて各種事業を推進していきたい。

事業計画

(1) 五和公民館運営委員会

五和地区の各団体の代表者を中心に 26 名の方に委員をお願いし、公民館事業全体について意見・具申をいただき、各種事業の発展向上を目指す。

- 運営委員会の開催（令和 5 年 4 月 26 日（水）通常委員会（総会）
- 常任委員会の開催（令和 5 年 12 月、翌 6 年 2 月）
- 研修視察の実施（令和 5 年中）

(2) 青少年健全育成学習の推進

「五和チャレンジ教室」（石井小学校 1 年生～6 年生から募集）

パソコンやスマホ等、電子機器の急速な普及により、子どもたちの遊びの日常が大きく変貌している。その中で子どもたちに屋外での活動を通し、自然体験や生活体験をさせながら、自主性を培い集団生活の規律を学ばせ、また異世代との交流活動を通して親睦を図り、協力協調の精神を養いたい。

- 年間を通して実施。5 月活動開始。基本月 1 での開催。都度募集
- 主に食育やものづくりなどの体験事業を通し、創造性や視野の拡張を図る。
- 日田市内・大分県内の文化に触れる校区外学習の実施
- 高齢者との交流活動の推進

(3) 成人学習の推進

成人一般を対象に、様々な分野の活動を通し互いの交流を図りながら、生涯学習の充実や健康増進および生活技術の向上を目指す。

- 料理教室昼の部「男の料理教室」の開催（毎月第4火曜日開催）
- 料理教室夜の部「よるごはん」の開催（毎月第3月曜日開催）
- 「女性セミナー」の開催（毎月第4金曜日開催）
- 「まなびのセミナー」の開催（奇数月第2火曜日）
- 「主催事業合同研修」の開催（11月）

(4) 高齢者学習の推進

高齢化率が50%を超える自治会もある五和地区。高齢化社会が進むなか、高齢者が健康はつらつと日々を過ごせるよう、福祉安全・健康増進の向上を目指した取り組みを推進していく。

- 「幸齢者教室」の実施。スマートホン教室、味噌作り教室、健康マージャン教室等。
- 他地域団体と共催で自治公民館サロンでの事業実施も行う。
- より地域に根差した活動を続ける。

(5) 人権同和啓発学習の実施

2016年に人権に関する大きな法律が3つ制定施行された。

…「ヘイトスピーチ解消法」「障がい者差別解消法」「部落差別解消推進法」。

人権問題・同和問題・男女共同参画・いじめ問題等、国民的とも言える大きな課題がある。この課題解決に向け、社会生活における人権に関わる学習を積極的に推進し、人権啓発事業に取り組んでいく。

- 各自治会の人権学習会の実施支援の強化
- 公民館と自治会長会との合同事業として人権学習の実施

(6) 家庭教育学習の実施

青少年の健全育成を目指し、学校教育と共に大きな柱となるのが家庭教育である。

日田市立石井小学校、小学校育友会、子ども会長会と連携を図りながら取り組んでいきたい。

- 家庭教育講演会の実施（令和5年2月予定）
- 公民館の各種事業に際して、保護者の積極的な参加を呼びかける。

(7) 環境学習の推進

環境問題については、家庭のごみ等の小さな問題から地球温暖化の問題まで、現在では国際的な課題である。各種事業を通し、それぞれの世代が環境問題に目を向け、よりよい社会構築を目指すよう啓発に取り組んでいきたい。

- 花いっぱい運動の実施（石井小学校と連携 年2回予定）
- 各種事業における清掃活動（年間を通して呼びかける）
- 恒例の公民館大そうじ作業の実施（12月初旬日曜日予定）

(8) 地域活性化に係る事業の推進

五和地区も少子高齢化の厳しい状況である。地区全体45%を超える高齢化率は低い方ではない。独居の高齢者も多数いる。

高齢者の健康増進を図り、地域の各団体や自主活動グループと連携し、五和地区の歴史と伝統に学び、五和地区の特性を活かした事業の推進に努める。

○石井小学校育友会子ども会長会との連携活動(もちつき大会等)

○五和くすのきパトロール隊の活動支援

○五和地区の各団体の事業支援

(20:如月会、いつわ畑、食推協五和支部、五和スポ協、五和民児協、五和社会福祉協議会、交通安全協会五和分会、消防団五和分団等)

(9) 自主学習教室の活動支援

現在18の自主学習教室が活動している。分野も音楽、芸能、書道、絵画、舞踊、運動等多岐にわたり、大勢の方が活動された。本年度も自主学習教室の活動を支援し、その推進に努める。

○自主学習教室開講式の実施(4月29日開催予定)

○自主学習教室閉講式の実施(令和6年3月予定)

○カラオケ教室発表会の開催(令和6年初頭予定)

○ふるさと祭りにおける公民館事業教室および自主学習教室の学習発表会の開催

(10) 学校支援事業

長期休暇中の子ども達の学習支援及び体験活動を「年1回」実施する。

対象は石井小学校1~6年生で、指導者は地域の教員退職者及び学習ボランティアが行い、体験学習は保護者の協力をもって活動を行う。

○「チャレンジ寺子屋」石井小学校経由で都度参加者を募集(夏期)

午前…宿題・ドリルで学習を行う。講師はボランティアを募る。

午後…木工教室等のものづくり教室をメインに活動

(11) 広報活動の推進

前項までの公民館活動の様子を広く地区住民のみなさんに周知し、また積極的に公民館活動に参加していただけるよう情報を発信していく。

○五和公民館だより「五和だより」の発行(月1回、毎月15日)

○ホームページの更新、拡充

【収入】 (単位:千円)

収入科目		事業No. 事業名 (番号は各館で附番)	予算額	前年度 予算額 (当初)	増減	費 目	摘要 (円単位まで記入)	千円未満切り捨て		
								(事業計)	(科目計)	
2	事業収入	指定管理料収入	1,650	1,650	0	① 指定管理料収入	1,500,000 + 消費税	1,650,000	1650	1650
3	補助金等収入		0	0	0	④ 補助金収入		0	0	0
4	負担金収入	6 五和チャレンジ教室	645	646	△ 1	⑥ 参加者負担金収入	単発参加費(材料代等) 15人@500円@6回=45,000円 単発参加費(研修等)15人@2,000円@3回=90,000円	135,000	135	645
		7 男の料理教室				⑥ 参加者負担金収入	年間参加費(材料代等) 15人@5,000円=75,000円	75,000	75	
		8 よるごはん				⑥ 参加者負担金収入	年間参加費(材料代等) 12人@5,000円=60,000円	60,000	60	
		9 女性セミナー				⑥ 参加者負担金収入	年間参加費(材料代等) 15人@2,000円=30,000円	30,000	30	
		10 まなびのセミナー				⑥ 参加者負担金収入	単発参加費(材料代等) 15人@1,000円@6回=90,000円	90,000	90	
						⑥ 参加者負担金収入	年間参加費(材料代等) 20人@1,000円=20,000円	20,000	20	
						⑥ 参加者負担金収入	単発参加費(材料代等) 20人@500円@2回=20,000円	20,000	20	
		11 主催事業合同研修				⑥ 参加者負担金収入	単発参加費(材料代等) 50人@3,000円=150,000円	150,000	150	
		12 幸齢者教室				⑥ 参加者負担金収入	単発参加費(材料代等) 10～15人@8回@500～2,000円	35,500	35	
13 チャレンジ寺子屋	⑥ 参加者負担金収入	単発参加費(材料代等) 20人@500円@3回=30,000円	30,000	30						
5	雑収入	1 総務費	36	36	0	⑦ 雑収入(各館充当分)	印刷・コピー代 36,000円 預金利息 10円	36,000	36 0	36
合 計			2,331	2,332	△ 1					2331

【預り金】 ※公民館利用料は運営費に充当できませんが、各館での領収となりますので記入ください。

2 事業収入		115	115	0	② 公民館利用料収入	公民館利用料	115,000	115	115
--------	--	-----	-----	---	------------	--------	---------	-----	-----

【支出】 (単位:千円)

小 区 分		事業No. 事業名 (番号は各館で附番)	予算額	前年度 予算額 (当初)	増減	費 目	摘要 (円単位まで記入)	千円未満切り上げ		
								(費目計)	(事業計)	
1 総務	1 総務	268	284	△ 16	⑧ 消耗品費	事務・環境用品費 56,000円	56,000	56	268	
					⑮ 通信運搬費	切手 84円@50枚=4,200円 ハガキ 63円@400枚=25,200円 往復ハガキ 126円@30枚=3,780円	33,180	34		
					⑰ 保険料	公民館総合補償掛金 86,000円	86,000	86		
					⑲ 使用料及び賃借料	プリンターリース料 12ヶ月@6,500円=78,000円 ダスキンレンタル料 13,800円	78,000 13,800	78 14		
2 広報	2 広報	118	140	△ 22	⑧ 消耗品費	コピー用紙代 40,000円	40,000	40	118	
⑲ 使用料及び賃借料	プリンターリース料 12ヶ月@6,500円=78,000円	78,000	78							
3 職員研修	3 職員研修	9	9	0	⑥ 旅費交通費	職員旅費 1回@2人@1,300円=2,600円	2,600	3	9	
⑳ 負担金	資料代 6,000円	6,000	6							
4 運営委員会	4 運営委員会	172	98	74	⑥ 旅費交通費	職員および委員旅費 28人@1,300円=36,400円	36,400	37	172	
					⑪ 会議費	お茶代 7,000円	7,000	7		
					⑲ 使用料及び賃借料	バス借上料(含む高速代)市外1回@100,000円 施設利用料 28人@1,000円=28,000円	128,000	128		
5 その他	5 備品購入	0	0	0	⑳ 備品購入費	本年度は購入予定なし	0	0	0	
6 青少年学習	6 五和チャレンジ教室	337	461	△ 124	⑤ 諸謝金	市内講師 4人@6,000円=24,000円 市内講師 1人@10,000円=10,000円	34,000	34	337	
					⑥ 旅費交通費	キャンプ等職員旅費 2人@1,300円@3回=7,800円	7,800	8		
					⑧ 消耗品費	ものづくり教室材料費 80,000円	80,000	80		
					⑲ 使用料及び賃借料	バス借上料(含む高速代)市内1回@60,000円=60,000円 市外1回@70,000円=70,000円 市外1回@15,000円=15,000円	215,000	215		
	計		337	461	△ 124					
7 成人学習	7 男の料理教室	141	174	△ 33	⑤ 諸謝金	市内講師 9回@6,000円=54,000円	54,000	54	141	
	⑧ 消耗品費	材料費、衛生用品費 87,000円	87,000	87						
	8 よるごはん	124	134	△ 10	⑤ 諸謝金	⑤諸謝金 市内講師 8回@6,000円=48,000円	48,000	48	124	
	⑧ 消耗品費	材料費、衛生用品費 76,000円	76,000	76						
	9 女性セミナー	244	208	36	⑤ 諸謝金	市内講師 4人@6,000円=24,000円 市内講師(コンサート) 20,000円@1回÷2=10,000円 市外講師 3人@30,000円=90,000円	124,000	124	244	
	⑧ 消耗品費	ものづくり教室材料費等 120,000円	120,000	120						
	10 まなびのセミナー	152	285	△ 133	⑤ 諸謝金	市内講師 2人@6,000円=12,000円 市外講師 3人@30,000円=90,000円	102,000	102	152	
	⑧ 消耗品費	ものづくり教室材料費等 50,000円	50,000	50						
	11 主催事業合同研修	316	0	316	⑥ 旅費交通費	バス研修職員旅費 2人@1,300円=2,600円	2,600	3	316	
					⑧ 消耗品費	材料費等 50人@1,200円=60,000円	60,000	60		
⑩ 食糧費					バス研修昼食代 50人@1,500円=75,000円	75,000	75			
⑲ 使用料及び賃借料					バス借上料(含む高速代)市外1回@110,000円=110,000円 施設利用料 52人@1,300円=67,600円	177,600	178			
計		977	801	176						
8 高齢者学習	12 幸齢者教室	134	192	△ 58	⑤ 諸謝金	市内講師 4人@6,000円=24,000円 市内講師(コンサート) 1回@20,000÷2=10,000円 市外講師 2人@30,000円=60,000円	94,000	94	134	
					⑧ 消耗品費	ものづくり教室材料費、テキスト代等 40,000円	40,000	40		
	計		134	192	△ 58					
9 人権学習・部落差別解消学習	13 町内人権学習会	0	0	0				0		
10 家庭教育学習	14 家庭教育・子育て支援事業	37	37	0	⑤ 諸謝金	家庭教育講演会 市外講師 1人@50,000円@育友会と折半=25,000円 ちびっこサロン 市内講師 2人@6,000円=12,000円	37,000	37	37	
11 環境学習	15 花いっぱい運動	0	0	0	⑧ 消耗品費		0	0	0	
12 学校支援事業	16 チャレンジ寺子屋	96	128	△ 32	⑤ 諸謝金	市内講師 1名@6,000円=6,000円 市外講師 2名@30,000=60,000円	66,000	66	96	
					⑧ 消耗品費	ものづくり教室材料費等 30,000円	30,000	30		
14 自主学習教室	17 自主学習教室	45	44	1	⑤ 諸謝金	市外講師 1名@30,000円=30,000円	30,000	30	45	
⑧ 消耗品費	大掃除用品、お茶代等 15,000円	15,000	15							
15 公民館まつり	18 五和カラオケまつり	0	0	0	⑧ 消耗品費		0	0	0	
16 ふるさとまつり	19 五和ふるさとまつり	100	100	0	㉒ 助成金	五和ふるさとまつり実行委員会 100,000円	100,000	100	100	
17 まちづくり事業	20 地域活性化事業	38	38	0	⑤ 諸謝金	市内講師 (1人+1人※4H) @6,000円=18,000円	18,000	18	38	
					⑧ 消耗品費	もちつき材料費 20,000円	20,000	20		
合 計		2,331	2,332	△ 1					2,331	

令和5年度地区費予算(案)

・収入の部

(単位:円)

項 目	令和4年度予算額	令和4年度決算額	令和5年度予算額	予算額増減	備考
交 付 金	120,000	120,000	120,000	0	振興協議会交付金
繰 越 金	247,351	247,351	227,379	-19,972	前年度繰越
雑 収 入	10	4	10	0	謝礼金、預金利息等
合 計	367,361	367,355	347,389	-19,972	

・支出の部

(単位:円)

項 目	令和4年度予算額	令和4年度決算額	令和5年度予算額	予算額増減	備考
会 議 費	3,000	2,940	3,000	0	監査お礼
コ ピ ー 費	12,100	12,100	0	-12,100	(コピー機リース料) 印刷に係る収支は事業費 には正移行したため
交 際 費	20,000	8,000	10,000	-10,000	慶弔費・祝儀など
消 耗 品 費	60,261	43,086	60,000	-261	ちゃぐりん購読費、 ダスキン(フロアマット)費、 花苗代、お礼購入費など
食 糧 費	10,000	4,500	10,000	0	ボランティア昼食補助
諸 謝 金	0	25,000	0	0	
燃 料 費	2,000	0	2,000	0	草刈り機燃料
備 品 購 入 費	60,000	38,100	40,000	-20,000	ミンチ機購入
租 税 公 課	0	0	0	0	収入印紙
支 払 手 数 料	5,000	6,250	5,000	0	廃棄物処理手数料
予 備 費	195,000	0	217,389	22,389	災害時等活動費
合 計	367,361	139,976	347,389	-19,972	

令和5年度五和公民館運営委員会(案)

任期:令和5年4月1日～令和7年3月31

No.	役職	氏 名	住 所	所 属 団 体 名	備 考
1	顧問	宮崎 信二	石井町1丁目	公民館運営委員会顧問	
2	顧問	宮崎 陽治	石井町1丁目	日田市市議会議員	
3	会長	井上 浩子	石井町1丁目	公民館運営委員会会長	新
4	副会長	森山 靖博	高井町	公民館運営委員会副会長・五和スポーツ協会会長	
5	副会長	山口 洋子	石井町3丁目	公民館運営委員会副会長	新
6	常任委員	待野 博	高井町	五和地区振興協議会長	
7	常任委員	末武 順一	緑町1丁目	自治会長会会長・緑町1丁目自治会長	
8	常任委員	山口 準一郎	石井町2丁目	五和地区社会福祉協議会会長	
9	常任委員	杉野 義彦	石井町1丁目	五和振興センター長	新
10	常任委員	吉沖 桂子	石井町2丁目	石井小学校校長	新
11	常任委員	石井 祐太郎	三芳小渚町	石井小学校育友会会長	新
12	常任委員	原田 ツルエ	石井町3丁目	20:如月会代表	新
13	監事	坂本 進	石井町2丁目	石井町2丁目自治会長	
14	監事	佐藤 朝範	小山町	小山町自治会長	
15	委員	金子 潔	緑町2丁目	緑町2丁目自治会長	
16	委員	原田 秀子	石井町1丁目	石井町1丁目自治会長	
17	委員	綾垣 敏弘	内河町	内河町自治会長	新
18	委員	江藤 政治	高井町	高井町自治会長	新
19	委員	川述 喜巳	石井町3丁目	石井町3丁目自治会長	新
20	委員	新川 ヤス子	小山町	五和地区民生委員協議会会長	
21	委員	樋口 美和	石井町2丁目	三隈中学校育友会五和地区代表	新
22	委員	櫻木 証	石井町2丁目	五和保育園園長	
23	委員	吉田 みゑ子	石井町3丁目	五和食推協代表・公民館自主学習教室生代表(木蓮舞踊)	新
24	委員	川良 澄子	石井町3丁目	JAいつわ畑代表	
25	委員	江藤 冷子	高井町	振興協議会女性代表(高井町)	5月総会後 変更の可能性有
26	委員	杉本 和美	石井町2丁目	振興協議会女性代表(石井町2丁目)	5月総会後 変更の可能性有

五和公民館職員

館長	三ツ廣 莊規	一般財団法人日田市公民館運営事業団職員	
主事	長谷部 和歌子	一般財団法人日田市公民館運営事業団職員	

日田市五和公民館
〒877-0061
大分県日田市石井町1丁目274-4
Tel:0973-23-5622 Fax:0973-22-4127

五和公民館運営委員会規約（改定~~案~~）

（目 的）

第1条 本会は、一般財団法人日田市公民館運営事業団（以下「事業団」という。）が管理運営する地区公民館と緊密な連携のもと、地区住民を対象とした多様な学習機会の提供及び住民参加のまちづくりの促進に寄与することを目的に組織する。

（名 称）

第2条 本会は、日田市五和公民館運営委員会（以下「委員会」という。）とし、五和公民館に事務局を置く。

（委 員）

第3条 本会に委員30人以内を置く。

- 2 委員には、地区内の関係機関、団体の代表者及び有識者等をもって構成する。
- 3 委員の任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 4 委員は、委員会に出席し、意見を述べ議決に参加し委員会の目的達成に努める。

（役 員）

第4条 委員会に会長1名、副会長に2名（男女）、常任委員若干名及び監事2名を置く。

- 2 会長、副会長は常任委員会で推薦し、委員会で承認する。常任委員は委員のうちから会長が選任する。

監事は、自治会長会より推薦し、委員会で承認する。

- 3 会長は、委員会を代表し、会務を総理する。
- 4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。
- 5 常任委員は、常任委員会に出席し、審議決定に参加する。
- 6 監事は、毎年1回以上会計及び業務の状況を監査し、委員会に報告しなければならない。
- 7 会長、副会長、監事の任期も第3条3に則り2年とし、再任を妨げない。ただし、補欠任期は、前任者の残任期間とする。

（会 議）

第5条 委員会の会議は、通常委員会、臨時委員会、常任委員会とし、会長が招集する。

- 2 通常委員会は、毎年1回会計年度終了後1ヶ月以内に開催し、臨時委員会は会長、監事及び常任委員会で必要と認めた時、随時開催する。
- 3 委員会における議決承認事項は、次のとおりとする。

（1）地区費に関すること

地区費の事業計画及び収支予算並びに事業報告及び収支決算に関する事項、規約の制定及び改廃に関する事項

(2) その他常任委員会で必要と認めた事項

- 4 常任委員会は、通常委員会及び臨時委員会に付議すべき議案及び会長が必要と認めた事項を審議する。
- 5 会議の議長は出席した運営委員会委員から選出とする。
- 6 会議は委員の過半数の出席により成立する。ただし委任状の提出者は定足数について出席者とみなすものとする。
- 7 会議の議事は、出席者の過半数で決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。
- 8 会議の議決事項は必要に応じ地区住民に報告する。
- 9 会長において委員会を招集する暇がないと認めるときは、常任委員会の承認を得て、委員会で議決すべき事項を専決処分することができる。ただし、会長は、次の委員会において専決処分を行った事項を報告し、承認を求めなければならない。

(事業団との連携)

- 第6条 委員会は、事業団が作成する公民館の事業計画及び収支予算並びに事業報告及び収支決算について、意見を述べることができる。
- 2 委員会は、事業団が実施する事業について、参画するとともに、事業の評価を行うものとする。

(顧問)

- 第7条 委員会に顧問を置くことができる。
- 2 顧問は、会長が委員会に諮って委嘱する。
 - 3 顧問は、会長の諮問に応じ、かつ委員会に出席して意見を述べることができる。

(専門部会)

- 第8条 委員会に専門部会を置くことができる。
- 2 専門部会に関しては別に定める。

(経費)

- 第9条 委員会の運営に要する経費は、地区費その他の収入をもって充てる。

(年度)

- 第10条 委員会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日をもって終わるものとする。

(補則)

- 第11条 この規約に定めるほか、必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

この規約は、平成23年5月23日から施行する。